

令和5年村上市議会第4回定例会  
一般質問通告書

質問順

12月7日(木) 午前10時開会	1	渡辺 昌	1ページ
	2	富樫 雅男	3ページ
	3	長谷川 孝	5ページ
	4	鈴木 一之	7ページ
	5	高田 晃	9ページ
12月8日(金) 午前10時開会	6	菅井 晋一	11ページ
	7	稲葉 久美子	13ページ
	8	上村 正朗	15ページ
	9	山田 勉	16ページ
	10	川村 敏晴	18ページ
12月11日(月) 午前10時開会	11	河村 幸雄	20ページ
	12	鈴木 いせ子	23ページ

質問順	1
-----	---

一 般 質 問 通 告 書

質問議員（11番） 渡 辺 昌

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 日沿道の延伸と道の駅「朝日」のリニューアルについて	<p>現在、日沿道朝日温泉道路の整備事業が進められており、また、日沿道の延伸を見据えて道の駅「朝日」のリニューアル事業が進行していることから、以下について伺います。</p> <p>① 朝日温泉道路の事業化の決定から10年ほど経過しましたが、工事の進捗状況を踏まえ、市では開通時期をいつ頃と予測しているのか、また、部分開通の可能性についての認識を併せて伺います。</p> <p>② それぞれの事業が今後順調に進んでも、道の駅リニューアルオープンから朝日温泉道路の完成までに5年以上の時間差が発生するものと思います。この期間は道の駅の充実を図る大変重要な時期と考えますが、老朽化した温泉施設の改修や、その他の取組の計画についてのお考えを伺います。</p> <p>③ 現在の計画では、道の駅「朝日」のリニューアルオープンが令和9年となっていますが、山形県鼠ヶ関IC（仮称）入口に整備される新たな道の駅も同時期のオープンとなっています。日沿道延伸後に道の駅「朝日」を通過点とせず、目的地とされるよう特色ある道の駅とするための具体的な方策について、所見を伺います。</p> <p>④ メイン施設のオープン後、既存の物産会館や食堂などは民間事業者により活用される計画となっていますが、ビジネス上の理由によりその詳細が伏せられています。内容によっては、道の駅全体の評価を高める事業が期待できる反面、メイン施設との競合の可能性や、指定管理による運営との関係性など懸念される点もありますので、所見を</p>	市 長

<p>2 ハッピーボランティアポイント事業について</p>	<p>伺います。</p> <p>⑤ 市内に点在する3か所の道の駅において、相互に連携するような取組が見られません。閑散期の誘客や道の駅の回遊を図るため、例えばスタンプラリーの実施や、他の道の駅で利用できるサービス券の配布などの取組を提案しますが、所見を伺います。</p> <p>同事業は、ボランティア活動の活性化と高齢者の生きがいをづくりや社会参加を進めることを目的に平成30年度から実施されていますが、コロナ禍の影響によるボランティア活動への参加者の減少などの現状も踏まえ、以下について伺います。</p> <p>① 事業の効果について、どのように評価されていますか。また、事業における課題などがありましたらお聞かせください。</p> <p>② 地区によって事業登録者数やポイント交換者数に大きな差がありますが、その理由についての分析や、ボランティア活動への参加者を増やす取組などはされているのかお聞かせください。</p>	<p>市長</p>
<p>[メモ]</p>		

一 般 質 問 通 告 書

質問議員（ 3 番） 富 樫 雅 男

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 防犯灯のLED化について	<p>従来から防犯灯に使われている蛍光灯、ナトリウム灯、水銀灯は電力使用量が多く、寿命も短く、修繕費用がかさむ等の問題があり、市ではLED化を進めていますが、現状と今後の取組について、次のとおり伺います。</p> <p>① 市内防犯灯の数とLED化の現状について伺います。</p> <p>② 集落で管理する防犯灯をLED化する場合の経費に関して、補助の拡充について伺います。</p> <p>③ 公共施設の外灯も含めた、今後のLED化の推進計画について伺います。</p>	市 長
2 熱中症対策について	<p>今年の夏は記録的な猛暑が長く続き、市においては6月後半から熱中症予防を毎日のように呼び掛け、7月下旬からは公共施設の一部を暑さから身を守る熱中症予防シェルター（休憩場所）として利用していただく新たな取組を行いました。</p> <p>今後も温暖化が進み、一層の酷暑が予想されることから以下について伺います。</p> <p>① 各地区に設けられた熱中症予防シェルターの利用状況について伺います。</p> <p>② 来夏に向けた対策について伺います。</p>	市 長
3 子宮頸がんへの対応について	<p>がんはウイルス性ではなく、感染しないものと理解している方が多いと思いますが、子宮頸がんはヒトパピローマウイルス（HPV）の感染が主な原因と言われています。</p> <p>村上市でも令和4年度から子宮頸がんワクチンの接種勧奨が再開されました。12～16歳の女性は公費</p>	市 長

	<p>により無料でワクチン接種が受けられますが、以下について伺います。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>① 昨年度12～16歳で子宮頸がんワクチンを接種した人数と接種率を伺います。</li><li>② キャッチアップ接種の実態について伺います。</li><li>③ 男性へのHPVワクチン接種に関して、どのように認識されているか伺います。</li></ul>	
--	---	--

[メモ]

質問順	3
-----	---

一 般 質 問 通 告 書

質問議員（18番） 長谷川 孝

質問事項	質問要旨	答弁者
1 本市の抜本的な人口減少対策について	<p>国勢調査は5年ごとに行われ、最近では令和2年10月1日を基準日として行われています。</p> <p>本市のホームページには、大正9年からの国勢調査結果、世帯数、人口総数の推移が公表されています。</p> <p>それを読み解くと、この地域の人口減少は昭和30年の国勢調査、旧5市町村の人口総数9万4,284人をピークに人口が減少に向かっていることがわかります。それから約70年近く人口減少が進み、住民基本台帳では、令和5年11月1日現在5万4,977人となっています。</p> <p>そこで、本市の最重要課題である人口減少の抜本的な対策について、次のとおり市長にお伺いします。</p> <p>① 本市の将来人口の推計では、令和7年の国勢調査時の人口設定値を、(ア)今後も人口減少が進んだ場合5万3,705人、(イ)施策により人口減少を一定程度抑制できた場合5万4,140人、(ウ)施策により(イ)以上に人口減少を抑制できた場合5万5,205人と設定していますが、政策努力による成果を考慮した推計結果をクリアするにはどのような政策があるのか伺います。</p> <p>② 財政的に人口減少により、地方交付税の減額、扶助費の増額が予想されますが、今後10年間の予測はどうなるのか伺います。</p> <p>③ 合併時の公共施設の一人当たりの総床面積と現在との比較を伺います。</p> <p>④ 本市の総面積は広く行政効率が非常に悪く、橋・道路・上下水道などの更新もしていかなければなりません。今後のインフラ整備の考え方を伺</p>	市長

	<p>います。</p> <p>⑤ 未来を描ける行政運営を想起し、10年後には人口減少を食い止める、抜本的な政策が必要と考えますが、市長の所見を伺います。</p>	
--	--	--

[メモ]

質問順	4
-----	---

一 般 質 問 通 告 書

質問議員（10番） 鈴木一之

質問事項	質問要旨	答弁者
1 子どもを取り巻く安心安全な環境整備について	<p>① 園児用送迎バスの安全装置の設置が義務化され、送迎時の安全管理は適正に確保されているものと考えておりますが、園児の送迎対応の現状について伺います。</p> <p>② 一部の保育園では、登降園管理システムを活用した子ども見守りサービス（GPS等）の導入が実施されています。公立保育園等については、DXの推進に合わせて有効な手段を検討していくことですが、具体的な導入時期等を伺います。</p> <p>③ 安心して暮らすことのできるまち村上市をPRする中で、保育園留学の環境整備も必要だと思われませんが、具体的な考えを伺います。</p> <p>④ 冬季スクールバス運行も始まる中で、先般起こってはならない降ろし忘れの事案が生じ、再発防止や安全対策等の見直しの徹底を願うものですが、検証を含めての今後の対策、あわせて通学路の安全管理体制について伺います。</p> <p>⑤ 家庭での生活習慣についてメディアと子どもを考えると、インターネットの使い方をしっかりルールを決め使用することが必要不可欠です。スマホ、タブレット等の使用頻度で学習や身体に悪影響を及ぼす心配も聞かれますが、現状と対策・指導について伺います。</p> <p>⑥ 児童虐待件数は本県のみならず全国的にも増加傾向にある中で、児童虐待の早期発見と迅速な対応につなげようと、下越地域の3消防本部などをつくる「下越地域病院前救急医療研究会」が新発田児童相談所と共同で研修会を行ったと聞きました。研修会は県内初の試みで、全国でも珍しいと</p>	市長 教育長



<p>2 障がい福祉の充実に ついて</p>	<p>のこです。このような取組は支援強化の面でも重要だと思ひますが、本市における児童虐待の早期発見と迅速な対応についての方針を伺ひます。</p> <p>① 障がい福祉サービス事業所は、全国的にも深刻な人手不足に陥っていると報道されていますが、本市の実態について伺ひます。</p> <p>② 障がい者雇用を推進するためには、市など公的機関における障がい者雇用の拡大、障がい者就労施設等からの物品などの調達推進及び村上市障がい者就労施設等PRパンフレットの更新などが必要だと考えますが、現状について伺ひます。</p> <p>③ 社会福祉法の改正により重層的支援体制整備事業が創設されました。本市としての総合相談支援等の取組について伺ひます。</p>	<p>市長</p>
<p>[メモ]</p>		

一 般 質 問 通 告 書

質問議員（ 4 番） 高 田 晃

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
<p>1 村上市公共施設の適正な管理運営について</p>	<p>村上市の公共施設は、その多くが昭和45年以降に建設されたもので、経年による老朽化が進んでおり、維持管理が難しくなっています。</p> <p>人口減少や少子高齢化など、人口動態や市民ニーズが変化する中、市では公共施設の総合的かつ計画的な管理を進めるため、平成28年に「村上市公共施設等総合管理計画」を策定、令和3年には「公共施設マネジメントプログラム」を公表し、持続するまちの実現に向け、公共施設の見直しを進めています。</p> <p>現在、様々な角度から検討されている施設の中で、令和5年度に方針決定される施設も多くありますが、次の施設におけるこれまでの検討状況と方向性についてお伺いします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・行政庁舎「本庁」</li> <li>・消防庁舎「神林分署」</li> <li>・コミュニティー施設「農村環境改善センター」</li> <li>・保健・福祉施設「保健センター」</li> <li>・保育園・子育て支援施設「第一保育園」、「第二保育園」、「山居町保育園」、「学童保育所」、「子育て支援センター」</li> <li>・火葬場・墓地「墓地」</li> <li>・観光施設「蒲萄スキー場」、「交流の館「八幡」、「三面民家（またぎの家）」、「旧香藝の郷」</li> <li>・学校・共同調理場「用途廃止後の旧小学校」、「共同調理場」</li> <li>・生涯学習施設「長津研修センター」</li> <li>・スポーツ施設「山辺里体育館」、「神納東運動広場」</li> </ul>	<p>市 長 教 育 長</p>

[メモ]

一 般 質 問 通 告 書

質問議員（ 2 番） 菅 井 晋 一

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 鮭・鮎の不漁対策と三面川の現状について	<p>三面川を遡上する鮭、伝統の鮭漁は村上の秋の風物詩であり、長い歴史の中で村上独特の鮭文化を築き上げてきました。しかし村上の宝である鮭は、近年不漁が続いており、今年は特に遡上する時期も遅く歴史的な不漁となるのではと憂慮されています。</p> <p>夏の鮎も同様に不漁が続いていますが、この原因と今後の対策についてどう捉えているか、以下について伺います。</p> <p>① 鮭・鮎の不漁の原因と今後の対策を伺います。</p> <p>② 鮭・鮎をはじめとする水産資源の減少傾向対策として、三面川の河川環境・生態系の復元が求められています。三面川の現状をどう認識されているか、また、今後の対策についてお伺いします。</p>	市 長
2 道の駅「朝日」について	<p>道の駅「朝日」の拡充整備事業は、「地域の元気を創造する舞台」をコンセプトに「新潟と東北を結ぶゲートウェイ！「朝日まほろば」をキャッチフレーズに進められていますが、その実現に向けてどのように進行しているのか、以下についてお伺いします。</p> <p>① 令和9年度リニューアルオープンに向けて、具体的なスケジュールは順調に進んでいますか。</p> <p>② 国との基本協定、用地買収はどこまで進行していますか。</p> <p>③ 朝日温海道路について、道の駅「あつみ」の開業は、鼠ヶ関ICの開通に合わせて進められています。同様に、道の駅「朝日」まで令和9年度リニューアルオープンに合わせた暫定供用開始について、国土交通省との交渉は、どのような状況でしょうか。</p>	市 長

	<p>④ 道の駅「あつみ」は、DBO（設計・建設・運営）方式で進められていますが、本市ではそのような選択肢はなかったでしょうか。</p> <p>⑤ 「またぎの家」の再建は難しいとお聞きしていますが、奥三面の歴史と文化、農山村の生活文化を伝えるメモリアル文化施設として再建を望みますが、市長の見解をお伺いします。</p>	
--	---	--

[メモ]

質問順	7
-----	---

一 般 質 問 通 告 書

質問議員（ 9 番） 稲 葉 久美子

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 少子化対策について	<p>15～49歳までの女性の年齢別出生率を合計した合計特殊出生率（厚生労働省公表）について、本市では昭和61年が2.08、令和3年で1.22となっています。県内でもワースト3位という現状ですので、以下について伺います。</p> <p>① 合計特殊出生率が低い要因をどのように捉えていますか。</p> <p>② 出生率を引き上げ、人口減少を食い止めるには若者の賃金引上げ等労働条件の改善や地域産業の振興が不可欠と考えますが、市長の見解を伺います。</p> <p>③ 子育て支援については、紙おむつ支給、医療費窓口負担なし、学校給食無償化、そして高等教育の給付型奨学金が必要と考えますが、見解を伺います。</p>	市 長 教 育 長
2 介護保険制度の改定について	<p>令和6年度は介護保険制度改定の年となります。高齢人口が多くなっている中、使い勝手の良い介護保険制度であってほしいと思いますので、以下について伺います。</p> <p>① 特別養護老人ホームの待機者が多くいます。解消に向けてどのような対策をとっていますか。</p> <p>② 介護保険給付等準備基金の令和4年度の残高と今後の使い道について伺います。</p>	市 長
3 EV車の導入について	<p>今後のEV車の導入と充電施設等の計画について伺います。また、EVバスが運行されますが、充電施設はどのようになりますか。</p>	市 長

[メモ]

一 般 質 問 通 告 書

質問議員（ 1 番） 上 村 正 朗

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 村上大祭について	390年の歴史と伝統を誇る村上大祭ですが、人口減少と少子高齢化の進展により、祭りの運営に様々な困難が生じていると聞いています。村上大祭の持続的発展のために、市が積極的に支援を行うことが必要だと考えますが、見解を伺います。	市 長 教 育 長
2 公共交通について	広大な市域を有する本市において、市民が利用しやすいデマンド型バス・タクシーを中心とした公共交通システムづくりが重要だと考えますが、本市の公共交通の現状と課題、施策の方向性について、見解を伺います。	市 長

[メ モ]



一 般 質 問 通 告 書

質問議員（21番）山田 勉

質問事項	質問要旨	答弁者
1 村上市スケートパークについて	<p>① 約15億5千万円をかけて建設したスケートパークですが、令和元年度から令和4年度までのスケートパーク使用料の合計額を伺います。</p> <p>② アリーナの有料広告看板(縦91cm×横364cm)は、年額10万円の広告掲載料ですが、令和元年度から令和4年度までの広告収入の合計額を伺います。</p> <p>③ 令和元年度から令和4年度までの人件費及び光熱水費の合計額を伺います。</p> <p>④ 新潟県立鳥屋野潟公園内のスケートパークは、建設費約4億円で雨や雪の日もできるように屋内エリア(450㎡)もあり、ナイター照明も整備されています。利用料金は大人600円で、利用者数は年間約18,000人見込んでいます。村上市スケートパークは建設前、年間利用者を何人見込んでいましたか。</p> <p>⑤ 新潟県立鳥屋野潟公園スケートパークは、ネーミングライツを募集し、年額1,300万円で、5年間の契約が決定したとのこと。村上市スケートパークのアリーナ広告とネーミングライツの募集について、市長は先頭に立って営業活動を行っていると思いますが、現状を伺います。</p>	市長 教育長
2 畜産の悪臭対策について	<p>荒川地区で畜産による悪臭に悩まされているとの声が市民からありますが、市ではどのような悪臭対策を実施しているのか伺います。</p>	市長
3 梨木集落の豪雨災害復旧について	<p>昨年の8月豪雨で被害を受けた梨の木川の堤防は、一部でまだ土のうが積まれた状態となっていますが、住民からは早期の完全復旧と堤防のかさ上げ</p>	市長

	の要望があります。県管理の河川ですが、今後の復旧予定を伺います。	
--	----------------------------------	--

[メモ]

質問順	10
-----	----

一 般 質 問 通 告 書

質問議員（14番） 川村敏晴

質問事項	質問要旨	答弁者
1 森林環境税への取組姿勢について	<p>令和6年4月から、現在の森林環境譲与税が森林環境税として、日本国内の森林環境整備のための国税として、国民の皆様から税金をいただく形に移行され、それに伴い本市に対しての交付金額も増額することとなります。</p> <p>インターネット上においても、この森林環境税に対する意見が全国的に広がっているように見受けられますが、次の点をお伺いします。</p> <p>① 来年度からの森林環境税について、本市に交付される額はどのくらいになりますか。</p> <p>② 森林がない自治体にも、人口割で森林環境税が交付される仕組みですが、インターネット上では本来の森林環境税の使途に反するのではないかとの意見も見受けられます。市長の見解をお聞かせください。</p> <p>③ 森林環境税を有効活用し、日本国内の森林を適切に管理していくことが重要です。ゼロカーボンシティを目指すためにも、市長が率先し二酸化炭素の排出削減政策を打ち出してほしいと大いに期待しますが、いかがお考えですか。</p> <p>④ 森林環境税は人口割によらず、自治体の森林面積に応じ、地球温暖化解消のための政策に対応した配分が必要だと思いますが、市長の見解を教えてください。また、この目的を達成するためには、かつて森林環境税の創設を願って立ち上げられた、首長組織の全国森林環境税創設促進連盟と議員組織の全国森林環境税創設促進議員連盟のような組織を新たに立ち上げ、森林環境税の人口割比率を森林所有面積割に大幅に振り向けていく運動</p>	市長

<p>2 今後の米坂線の存在意義について</p>	<p>を展開する必要があると思いますが、市長のお考えをお聞かせください。</p> <p>昨年8月の豪雨災害以来、米坂線が完全に不通状態になっていますが、米坂線の始発駅である坂町駅を有する本市の市長としてどのように感じているか、下記のとおりお聞かせください。</p> <p>① 荒川地区の住民が中心となり、米坂線を早期に復旧したいとの願いの下、米坂線の早期復旧を念願する署名活動などを行う組織が立ち上がったとの新聞報道もありましたが、この活動に対して市長のお考えをお聞かせください。</p> <p>② 独立行政法人の鉄道・運輸機構には、破格の利益余剰金が蓄積されているとの情報もありますが、この財源を米坂線復旧に充てることについての市長のお考えをお聞かせください。</p> <p>③ 米坂線の完全復旧後、どのような運行手法が地域活性化につながるか、市長のお考えをお聞かせください。</p>	<p>市長</p>
<p>[メモ]</p>		

質問順	1 1
-----	-----

一 般 質 問 通 告 書

質問議員（ 6 番） 河 村 幸 雄

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 「鮭のまち村上」の発信について	<p>日本には、鮭の帰る川がたくさんありますが、村上ほど鮭を守り育てようとする独自の鮭の文化を築いた地はないと自負しています。村上市はこれからも鮭のまち、鮭の故郷であり続けると確信しています。</p> <p>全国的な鮭の不漁が問題となる中、大切な鮭の文化を市としてどう対応を考え、守っていくのか以下について伺います。</p> <p>① 県内最大の産地三面川の鮭が不漁です。目標とする卵の確保ができず、来春放流できる稚魚さえ大幅に減少するのではないかと危機感があります。現在の状況と県からの指導、今後の対策について市長に伺います。</p> <p>② 鮭のまち村上を守るために、この危機に関係機関、行政によるプロジェクトチームを立ち上げる必要性を感じますが、市長の所見を伺います。</p>	市 長
2 イヨボヤ会館のリニューアルについて	<p>令和5年10月に実施した経済建設常任委員会行政視察で北海道千歳市サケのふるさと千歳水族館を視察してきました。千歳川の水中を直接見ることができる日本初の施設として「水中観察室」があり、四季折々の千歳川の生物たちを観察することができる施設でありました。集客への取組、観光資源の生かし方を調査し、本市のイヨボヤ会館の観光施設の課題などを探ることを目的とした視察でありました。そのことから以下について伺います。</p> <p>① 村上市のイヨボヤ会館は、日本で最初の鮭の博物館として、1987年に開館され、三面川種川の水中を直接見ることができます。オープンから年数</p>	市 長

<p>3 村上駅周辺のまちづくりについて</p>	<p>が経つと目新しさがなくなるため、入館者も減っていますが、内外装のリニューアルや内部展示物の刷新を進めることにより、集客力の向上を図る必要があると考えますが、市長の所見を伺います。</p> <p>② リニューアルと同時に、営業力、発信力、物産振興、開発力の強化、人材の育成を進めることにより、「鮭と言えば村上市」というイメージが世界中にもっと知られるように政策を展開すべきと思いますが、市長の所見を伺います。</p> <p>村上総合病院跡地とジャスコ跡地の利活用については、村上駅周辺まちづくりプラン基本構想に基づき、その全体を「交流」「子育て」「行政」の3ゾーンに分けて整備するものですが、令和12年のフルオープンを目指して進められています。村上の顔づくりとなる事業であり、関係人口、交流人口も大きく動くと期待されますが、今後の取組について以下のとおり伺います。</p> <p>① 駅周辺住民への説明会を皮切りに市民説明会、各地区区長会や市民の皆様から事業への意見や要望をいただく場が設けられておりますが、どのような意見や要望をいただいておりますか。また、若者の参画をどのような場面で考えておりますか、現状を伺います。</p> <p>② 民間企業の参画を促すため、事業者に向けた情報発信も大切となりますが、誘致促進をどう進めていくのか伺います。</p> <p>③ 駅前の振興も大切となるため同時に進めていかなければなりません。そのためにはジャスコ跡地の多目的広場オープンスペースなど、また駐車場（約200台）の建設整備においては、いち早く取り組んでいただきたいと思います。早くにぎわいが戻るようイベント利用、催事の活用・企画などを進め元気な商店街になってもらいたいと思いますが、この事業にかける市長の思いを伺います。</p>	<p>市 長</p>
--------------------------	---	------------

[メモ]

質問順	12
-----	----

一 般 質 問 通 告 書

質問議員（13番） 鈴木 いせ子

質問事項	質問要旨	答弁者
1 令和5年産の稲作について	<p>今年の村上市の稲作は、高温と雨不足が1か月以上続き前代未聞の収穫結果となりました。</p> <p>来年産に向けて、根本的な対策が必要になると思いますので、下記について伺います。</p> <p>① 農家は例年どおりに耕運し、肥料や農薬散布も例年どおりに行いましたが、異常気象により令和5年産コシヒカリの等級は1等米が1.49%、2等米が29.3%、3等米が61.6%、規格外が7.52%となりました。</p> <p>行政からの対策が求められていると思いますが、お考えを伺います。</p> <p>② 新之助の1等米比率は94.06%でした。来年産に向けて、播種時期と品種について検討が必要と思いますが、お考えを伺います。</p> <p>③ こしいぶきは1等米が少なく、ほとんどが2等米となりましたが、来年産に向けた課題を伺います。</p> <p>④ 農業共済組合が窓口となっている収入保険制度がありますが、今年の状況はどのようになっていますか。</p> <p>⑤ J Aにいがた岩船では、衛星データやA I等を活用した営農支援システム「ザルビオ」を今年度から導入しています。このシステムは、パソコンやスマートフォンで稲の状態などが分かり、スマート農業に寄与するものですが、村上市の関わりを伺います。</p> <p>⑥ J Aにいがた岩船やJ Aかみはやしなどの4組織のJ Aが合併し、令和6年3月からJ A北新潟になる予定ですが、村上市の対応を伺います。</p>	市長



[メモ]